

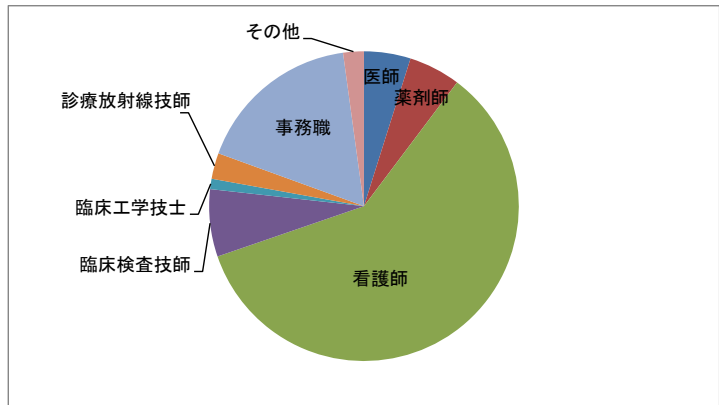
# 令和元年度 第1回横浜市病院安全管理者会議 アンケート集計結果

72病院、210名の参加をいただきました。

(アンケート回収率:88%)

## 問1 職種についておたずねします。

1. 医師	4.9%
2. 薬剤師	5.4%
3. 看護師	59.5%
4. 臨床検査技師	7.0%
5. 臨床工学技士	1.1%
6. 診療放射線技師	2.7%
7. 事務職	17.3%
8. その他	2.2%



## 問2 病院での役割について教えてください。(複数回答可)

1. 医療安全管理者(専従)	22名
2. 医療安全管理者(兼任)	33名
3. 所属部署のリスクマネージャー	48名
4. 医薬品安全管理責任者	3名
5. 医療機器安全管理責任者	4名
6. 上記にあてはまらない	80名

## 問3 今回の講演会が開催される事を何で知りましたか。(複数回答可)

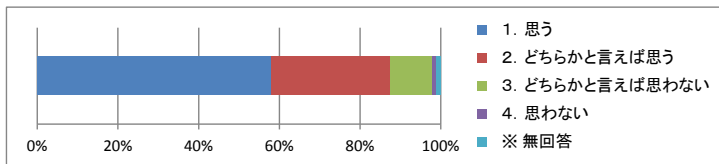
1. 安全管理者会議のホームページ	9名
2. 横浜市医療安全メールマガジン	46名
3. 横浜市病院協会からのお知らせ	82名
4. 安全管理者会議事務局からのお知らせ	29名
5. その他	34名

## 問4 横浜市病院安全管理者会議に参加したことがありますか。

1. はじめて	50.3%
2. ある(2回目)	16.2%
3. ある(3回目以上)	33.0%
※ 無回答	0.5%

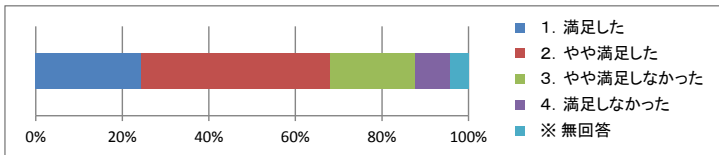
## 問5 次回も横浜市病院安全管理者会議に参加したいと思いますか。

1. 思う	57.8%
2. どちらかと言えば思う	29.7%
3. どちらかと言えば思わない	10.3%
4. 思わない	1.1%
※ 無回答	1.1%



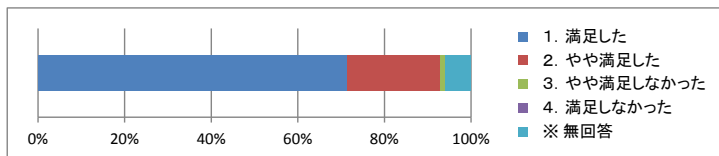
## 問6 講演1「定期立入検査での確認内容 ~感染管理を中心に~」について 内容はいかがでしたか？

1. 満足した	24.3%
2. やや満足した	43.8%
3. やや満足しなかった	19.5%
4. 満足しなかった	8.1%
※ 無回答	4.3%



## 問7 講演2「医療安全元年からの20年」について、内容はいかがでしたか。

1. 満足した	71.4%
2. やや満足した	21.6%
3. やや満足しなかった	1.1%
4. 満足しなかった	0.0%
※ 無回答	5.9%



問8 横浜市病院安全管理者会議で取り上げてほしいテーマ等があれば、具体的にお書きください。

- ・医療事故と分析の方法
- ・医療安全におけるリーダーシップ
- ・感染管理と医療安全について。今回とは逆のバージョンで行ってほしい
- ・インシデント、アクシデントのレポートの分析から対策まで(院内で分析が十分できていないため)
- ・医療安全への実践例(先進事例の紹介)
  - ①院内での取り組み ②多職種との協働 ③クリニカルガバナンスの取り組み
- ・DV(小児、学童、高齢者)の対応
- ・ノンテクニカルスキル
- ・Team STEPPS (同意見 2件)
- ・安全文化をつくり上げるにはどうするか
- ・Safty I , safty II
- ・実践に役立つ内容を期待します。
- ・輸入感染症についての具体的な事例と病院タイプ別の管理方法についてなど
- ・転倒、転落について
- ・相互評価について
- ・薬品管理の具体的対応策(中小規模の病院)
- ・医師、看護師だけでなく、事務やリハ等の他職種で取り組む医療安全について
- ・個人情報の取扱いと管理について(医療機関の例があるとよいです)
- ・リスクを下げるコミュニケーションのとり方
- ・インシデント報告を提出することに対するハードルの下げ方
- ・医療安全管理者に求められる資質
- ・医療安全地域連携加算について
- ・医療安全管理:看護師に対して血中濃度測定が必要な薬剤(Li、バルプロ酸、ジゴキシン etc)と、モニタリングが必要な薬剤の取扱い。抗がん剤の取扱い等、ただ薬を医師の指示通りすればいいと判断しない対応
- ・ヒューマンエラーへの取り組み
- ・医療事故の具体例・対策を中心にした内容
- ・事故があり裁判となった場合、医師や看護師、ラポデータなどの取り扱われ方、重要性、信憑性の有無の判断
- ・輸入感染症についての具体的な事例と病院タイプ別の管理方法についてなど
- ・医療機器と医薬品が各使用上の注意等の制限事項があり、そのような所をチェックするために、各委員会(採用の委員会)の役割や調整・連携等の工夫例(Safety-IIに近いでしょうか)
- ・医療安全の立入検査について
- ・保安体制や患者からの暴言暴力への対応
- ・患者(家族)からの過度のクレーム対策
- ・クレーム対応
- ・院内研修会の有効な開催方法、他施設で行われている内容を教えてほしい。診療報酬上2回以上開催が義務化されているが、開催側も参加側も仕方なくやっている感じがする
- ・医療安全管理体制について
- ・レジリエンス、せん妄予防

問9 今回の会議の感想、横浜市病院安全管理者会議に期待すること、その他、ご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

- ・医療技術が進歩すればするほど、人と人とのコミュニケーションが大事になってくると改めて考えさせられました。人を育てる事がとても大事であることも、ありがとうございました。
- ・医療安全に取り組みはじめ、だいぶ長い間となり、その間、都度都度必死で研修や委員会など活動しています。20年間のまとめや今後の考え方、指導の方向などお示し下さいまして大変参考になりました。
- ・大変わかりやすく講義をしていただきありがとうございました。
- ・講師の先生ありがとうございました。本講演は、90分という時間で効果的に医療安全の基礎を学ぶことができる素晴らしいものです。DVD等で市内の病院に配布すべきです。座長の先生も的確なご質問で場を盛り上げていただきありがとうございました。
- ・「医療安全元年からの20年」講演を聞きたく来ました。20年間の医療事故についてあらためて学び、その都度、安全を確保するための考え方や対策をたててきたこと。事故と絡めて、わかりやすく説明して頂いてすぐ理解するためのきっかけとなりました。また、今の医療の問題点についても目を向け、これから何をしていくべきか考えていく必要があることが求められていると感じました。ありがとうございました。
- ・働き方改革が進んでいるので、Web講習の検討をしてください。
- ・医療安全元年からの20年(歴史)とても分かりやすかった(事例から学ぶ)。大きな医療事故を風化してはいけないと。
- ・クリニカルガバナンスに関する情報をもう少しお聞きしたかったです。
- ・勉強になりました。
- ・立入検査について詳しく知りたい。
- ・何回も同じ内容を多くの医療スタッフに伝えてほしい。
- ・今、病棟からはなれた部署にいます。改めて、ここ20年(特に市大病院の患者取り違い)からの経緯を現場でこの施設でもあり得ることを再学習することができました。
- ・講演2はとてもわかりやすく、聞きやすかったです。20年間の振り返りで、これからの医療安全のめざす方向がわかりました。ありがとうございました。
- ・現在あたりまえにおこなわれている医療安全の対策が、過去の事故からつながっていることがよくわかりました。
- ・わかりやすい研修、ありがとうございました。当院でも、明日からこの研修をいかして行なっていくことを再認識させて頂きました。
- ・「定期立入検査での確認内容について」をもっとくわしくやって欲しかった。第2部後半は、医療安全についてではないのでは？
- ・事務職ではありますが、医療安全について深く学ぶ良いきっかけとなりました。ありがとうございました。
- ・大変勉強、参考になりました。
- ・20年間の医療安全の歩み、歴史を学び医療安全が進んでいく中で、まだまだ課題が多いことを感じました。医療安全研修を通し、医療スタッフに一貫した教育をしていけたらと思います。
- ・20年間の医療事故について、再認識ができた。あの時発生した小さなミス、わかっていながら、しかし今でも同じことをくり返している気もします。再認識したことを、再度皆に伝え、間違えやすい失敗しやすい行動、考え方を今一度、正していきたいと思いました。失敗から学ぶことは、とても重要だと実感しています。ありがとうございました。
- ・チーム医療の設置、協力体制の設置のことで良かった事例等、他職種連携を行うようなルールづくり、加算 etc を働きかけて欲しいです。
- ・「立入検査での確認内容について」は、具体的な内容が聴きたかった。表面的で残念であった。講演2は、わかりやすかった。
- ・「医療安全管理者」の研修について、更新制であるものとうでないもの、扱いの違いがあるのは不満に感じます。業務をしながら単位をとれない。(看護協会は更新しなくともよい)
- ・語彙が初めてのものが多く、良くわかりました。
- ・第一部の内容では、もう少し現実的な確認内容の話があると、更に興味が持てた。第二部では、セーフティマネジメントの重要性を実感した。自施設での課題がみえてきた。
- ・感染管理について、具体的な事例があると良かった。ホームページは知らなかったので参考になりました。
- ・感染管理に関する内容は、もっと具体的なものが良かった。30分予定が10分程度しかなく、参加した意味があまりなかった。
- ・より具体的な指摘事項を挙げて説明いただく場となると、より良いと思います。
- ・院内感染対策の体制確保が参考になりました。

- ・医療安全に対する知識を身につけると同時に、注意するだけでなく、病院をあげてより良い医療安全とはどうするべきかを考えなければならないと強く感じた。
- ・経時的な医療安全の歴史に沿って、とても理解しやすかった。しかし、現実、中小病院においては古い体質が残っており、課題が明らかになりました。ありがとうございました。
- ・非常に分かりやすく興味をもてました。次回も期待しております。
- ・20年間の医療事故を振り返りながら、厚労省などの動きも説明されていて、とても興味深かった。
- ・立入検査での確認をメインに聴きにきました。日程では30分の予定でしたが、かなり早く終わってしまい、5分遅れで来たので消化不良でした。でも、ポイントがわかったので参考になりました。ありがとうございました。
- ・メールでのお知らせやホームページも見やすく分かりやすいです。電話での問い合わせに対しても丁寧に教えて頂き、私自身他県から勤務で横浜市内の病院に勤めていますが、これまでにないほど助言をいただいて助けて頂いています。
- ・医療安全にかかわる事例から制度がどのように成り立ってきたか良くわかりました。ヒューマンエラーに対するシステムの構築が重要ということを再認識しました。ありがとうございました。
- ・20年間の歩みは、あらためて安全管理体制の重要性と安全意識の向上の必要性を感じました。
- ・冷房がききすぎ、集中力が低下しました。
- ・冷房がききすぎで寒かった。(同意見2件)